

平成20年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	21	学校名	茨城県立水戸第三高等学校				課程	全日制		学校長名	大川 秀一					
教頭名	助川和由		木戸 明良						事務長名	伊東 弘						
教職員数	教諭	56	養護教諭	1	常勤講師	1	非常勤講師	45	実習教諭, 実習講師, 実習助手	2	事務職員	4	技術職員等	2	計	111
生徒数	小学科	1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
	普通科	21	222	12	223	0	238			33	683	18				
	家政科	0	40	0	40	0	40			0	120	3				
	音楽科	1	26	1	20	1	28			3	74	3				

2 目指す学校像

豊かな教養に充ちた、心身ともに健やかで、主体的に社会に貢献できる人材の育成を図る。

3 現状分析と課題（数量的な分析を含む。）

項目	現状分析	課題
学習指導	家庭での学習時間が確保されつつあるが、まだ不十分である。	主体的に学習できる力の育成。
進路指導	第1志望の上級学校への進学が十分には実現していない。	第1志望校進路実現への対策。
生徒指導	制服の着こなしや携帯電話の使用等で、一部に自律的行動のできない生徒が見られる。	規範意識と基本的な生活習慣の育成。
特別活動	学校行事等で主体的意欲的に活動しているものがやや少ない。 放課後の部活動等への参加者が十分ではない。	主体的に活動できる能力を高めるための効果的方法の構築。

4 中期的目標

- 1 学習意欲を高め、学力の向上に努める。
- 2 進路指導の充実を図り、生徒一人一人の進路実現に努める。
- 3 基本的な生活習慣の確立と自主的・自律的な生活態度の伸長に努める。
- 4 部活動や学校行事等の活動を活性化し、豊かな人間性を育てる。
- 5 男女が支え合い、互いを尊重する共学化を推進する。

5 本年度の重点目標

重点項目	重点目標
・基礎学力の向上を図り、授業の質を一層高める。	・生徒の習熟度に応じた指導を通して、基礎基本の徹底理解を図る。 ・授業公開を推進し、指導法の工夫・改善に努める。
・進路目標を早期に決定し、各自の進路実現に努める。	・個別面談を通して、進路目標等の明確化を図る。 ・進路講演会、職業体験講話、合格体験発表会を実施する。
・基本的な生活習慣の確立に努める。	・担任による面談等を通して、個々の生徒を理解し適切な指導を行う。 ・定期的な登下校指導等を実施する。
・部活動・特別活動の一層の活性化に努める。	・文武両立のもと、能力・技術の向上を図り、各大会での上位を目指す。 ・ホームルーム、生徒会活動、学校行事等の充実を図る。
・広報活動の推進に努める。	・特色ある学校づくりのため、ホームページや説明会等を積極的に展開する。